

## LMS500 シリーズ

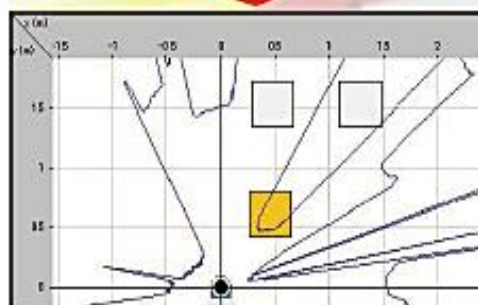
見かけは小さくても実力は大物



# SICK

Sensor Intelligence.

- タイム・オブ・フライトにより190°のスキャン角度、半径最大80mの周囲の輪郭を2次的に測定
- 任意の形状の監視フィールドを最大10個設定し、監視フィールドへの侵入をスイッチング出力
- セキュリティ、衝突防止、車両などの寸法測定など、幅広い分野で使用
- 右図のようにLMS5xxの周辺輪郭を参照しながら、ペイントソフトのように体感的に、自由なフィールドを作成可
- 霧補正機能、マルチ・パルス・テクノロジーにより、他社製品より格段に優れた屋外使用での信頼性を実現
- 全天候に対応する保護構造IP67、極寒の環境に耐えるヒータ内蔵タイプをラインナップ(LMS511)



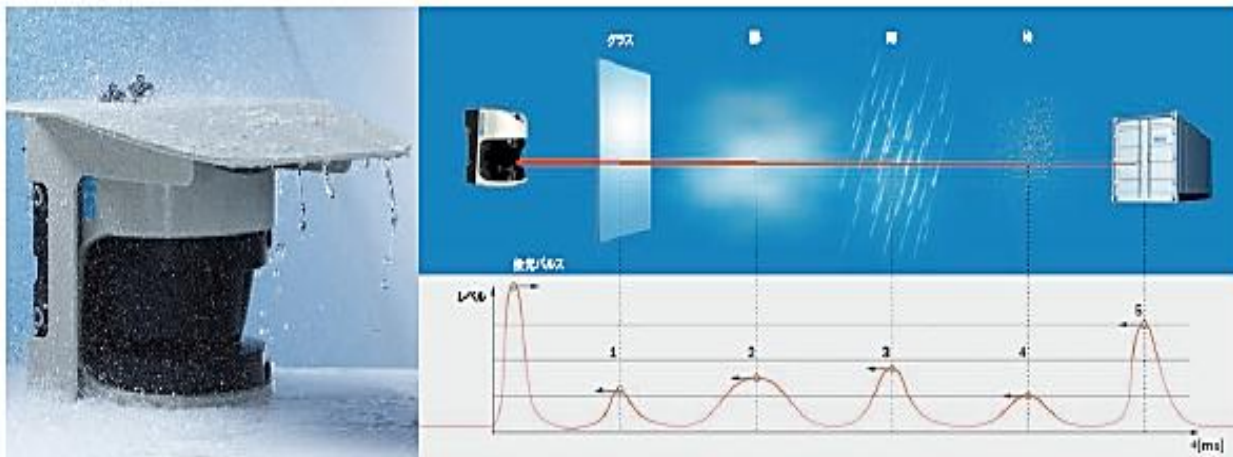
時間や状況にあわせて、検知領域を切り替えた場合等のレーザ測定システムの適用事例



開館時: 絵画・彫刻のみの保護



閉館時・夜間: アクセスポイントを含む壁全体の監視



## マルチ・パルス・テクノロジー

従来のレーザ・スキャナは、1つの投光パルスに対し、反射したパルスを1度受光すると、それが雨や雪であっても測定が終了しました。そのため、悪天候時の使用では、それらを検出してしまい、誤動作を繰り返していました。LMS5xxでは1つの投光パルスより反射してきたパルスを最大5回評価する事で、雨、雪、塵、埃、などの向こうにある、検出対象物を飛躍的に高い信頼性で検出します。

## 主な仕様

型式	LMS5xx
スキャン角度(視野角度)	190°
モータ回転速度	Lite 25 Hz, 35 Hz, 50 Hz, 75 Hz 設定による PRO 25 Hz, 35 Hz, 50 Hz, 75 Hz, 100 Hz 設定による
角度分解能	Lite 0.25°, 0.5°, 1° 設定による PRO 0.1667°, 0.25°, 0.333°, 0.5°, 0.667°, 1° 設定による
測定距離範囲	最大 80 m / 黒色無光沢(反射率10%)のとき 26 m / 40 m 機種による
外乱光に対する免疫	70 klx
レーザ・ダイオード	赤外光 (λ=905 nm)
レーザ保護クラス	クラス 1 (アイ・セーフ), EN/IEC60825-1
スイッチング入力	Lite 数: 2 (うちエンコーダ割当可能入力なし) PRO 数: 4 (うちエンコーダ割当可能入力数: 2)
スイッチング出力	Lite 数: 3 デジタルスイッチング出力 PRO 数: 6 デジタルスイッチング出力
フィールド数	Lite 4 PRO 10
評価ケース	Lite 3 PRO 10
自己診断出力	任意の出力に、エラー出力、フロントスクリーン汚れ出力を割当て 出力復帰遅延時間・再起動入力設定も任意に設定
筐体	アルミニウム・ダイカスト(ハウジング), ポリカーボネート(前面スクリーン)
保護構造	IP65 / IP 67
外形寸法	160 x 155 x 185 mm
重量	約 3.7 kg (取付けのためのアクセサリを除く)
使用周囲温度	0 ... +50°C / -30 ... +50°C